

教育普及に関わる活動報告 Report on Education Programs

1) 常設展関連プログラム

当館の所蔵作品および常設展示に関連して実施されるプログラム。

■美術トーク

所蔵作品5～7点をじっくり鑑賞していく、ボランティア・スタッフによる一般向けギャラリートーク。開館している第1・3土曜日と日曜日を実施。

2010年度：642名(54件)

■建築ツアー

ル・コルビュジエ設計の本館や前庭を巡る、ボランティア・スタッフによる一般向け建築ツアー。開館している第2・4日曜日に実施(当日予約制)。

2010年度：199名(19件)

■クリスマス・プログラム

「10分トーク」(クリスマス・バージョン)

クリスマスやキリストに関連する作品を中心に、常設展から1点を取り上げてボランティア・スタッフがトークした。

日時：12月14日(火)～17日(金)

各日①14:00～14:10 ②14:30～14:40 ③15:00～15:10

場所：本館常設展示室

参加費：常設展観覧料

参加者：167名

「クリスマスの物語」

クリスマスの物語を聞いた後、展示室でクリスマスに関連のある作品を鑑賞した。作品ごとにツリーの形をしたカードを1枚ずつ集め、最後にそのカードを色々な模様のスタンプで飾った。

日時：12月18日(土)、19日(日)

各日①9:45～ ②10:15～ ③10:45～ ④13:45～

⑤14:15～ ⑥14:45～

場所：本館1階ロビー、常設展示室

参加費：常設展観覧料

参加者：78名

「クリスマスキャロル・コンサート」

クリスマスに教会で歌われる賛美歌などを特集したア・カペラのコンサート。

日時：12月18日(土)、19日(日)

各日①11:40～12:20 ②15:40～16:20

場所：本館1階ロビー(入口付近)

企画：清水一徹

演奏：板倉まなみ(ソプラノ)、木野内遥(アルト)、市川泰明(テノール)、目黒知史(バス)

参加費：無料

参加者：440名

2) 特別展関連プログラム

年3回開催される特別展に関連して実施される、講演会、シンポジウム、スライドトーク、ギャラリートーク、コンサートなど。

■講演会

時間・場所：14:00～15:30 講堂

参加費：無料

「フランク・ブラングイン展」

4月17日(土)

「挿絵本から壁画まで——世紀末の美的生活空間とブラングイン」

河村錠一郎(一橋大学言語社会研究科名誉教授)

参加者：83名

5月22日(土)

「フランク・ブラングイン——労働、男性性、歴史画」

ティム・バリンジャー(エール大学教授) *同時通訳つき

参加者：51名

「カボディモンテ美術館展」

7月24日(土)

「バロック期のローマとナポリの絵画」

渡辺晋輔(国立西洋美術館主任研究員)

参加者：139名

8月14日(土)

「イタリア・バロック建築への招待」

金山弘昌(慶應義塾大学准教授)

参加者：131名

「デューラー展」

10月26日(火) 13:00～14:30

「ヴィクトリア美術館のデューラー・コレクションについて」

キャシー・レイ(メルボルン国立ヴィクトリア美術館版画素描室長)

*同時通訳つき

参加者：63名

11月14日(日)

「デューラー研究者 前川誠郎」

勝國興(同志社大学名誉教授)

参加者：75名



11月28日(日)

「デューラーの版画芸術—黙示録木版画と3大銅版画」

越 宏一(東京藝術大学名誉教授)

参加者:126名

12月12日(日)

「デューラーの遍歴時代」

青山愛香(獨協大学准教授)

参加者:117名

2011年1月9日(日)

「デューラーにおける名声のメカニズム」

秋山 聰(東京大学准教授)

参加者:117名

■スライドトーク・ギャラリートーク

時間・場所:18:00-18:40 講堂あるいは展示室

参加費:無料ただし展覧会観覧券が必要

[フランク・ブラングイン展]

スライドトーク:小熊佐智子(国立西洋美術館客員研究員)

4月9日(金)、4月23日(金)、5月14日(金)

参加者:計109名

[カポディモンテ美術館展]

スライドトーク:市川佳世子(慶應義塾大学大学院)

7月2日(金)、7月23日(金)、8月6日(金)、8月20日(金)、9月10日(金)

参加者:計390名

[デューラー展]

ギャラリートーク:新藤淳(国立西洋美術館研究員)、佐藤直樹(東京藝術大学准教授)

11月5日(金)、11月19日(金)、12月3日(金)、12月17日(金)

参加者:計130名

■コンサート

「絵画から聞こえてくる音楽」

カポディモンテ美術館展に出品されている絵画作品をスクリーンに映しながら、同じ主題の歌曲を演奏した。また、ファルネーゼ家をはじめとするイタリア・ルネサンスおよびバロック期における貴族の音楽趣味や食卓のメニューやマナーの話も紹介した。

日時:2010年7月14日(水) 18:00-20:00(17:30開場)

場所:企画展示ロビー(地下2階)

企画・トーク:瀧井敬子(東京藝術大学客員教授)

照明:海藤事務所

演奏:彌勒忠史(カウンターテナー)、シルヴィア・ランバルディ(チェンバロ)

協力:株式会社ギタルラ社

参加費:1500円

参加者:100名

■障がい者のためのプログラム

「カポディモンテ美術館展特別鑑賞会」

カポディモンテ美術館展の作品について、15分程度の概要説明のレクチャーを講堂で行なった後、参加者が自由鑑賞するプログラム。

日時:7月31日(土) 18:00-20:00

共同実施:三菱商事株式会社(三菱社員ボランティア27名)

参加者:186名(レクチャーあり112名、なし74名)

3)ファミリープログラム

6~10歳の子どもと同伴の大人を対象にしたファミリープログラムは、常設展示室で利用する家族向けの鑑賞用教材「びじゅつーる」の無料貸出と、コレクションの鑑賞と創作などの体験がセットになった「どようびじゅつ」があり、いずれも教育普及室とボランティア・スタッフによって運営、実施されている。

■びじゅつーる

美術館は初めて、あるいは美術のことはよく知らない、という家族を対象に作られた鑑賞用補助教材で、常設展の絵や彫刻を、色々な視点から楽しむための道具やゲームなどがセットになっている。

貸出日:4月10日(土)、4月24日(土)、5月8日(土)、5月22日(土)、9月11日(土)、9月25日(土)、10月23日(土)、11月13日(土)、11月27日(土)

時間:11:00-17:00(随時・受付は16:00まで)

利用者:計442名

■どようびじゅつ

常設展示室の作品鑑賞とそれに関連する創作や体験がセットになった予約制プログラム。

「ハッと発見!」

絵の中の人物が頭につけている物—帽子や冠、髪飾りなど—toに注目したプログラム。グループごとに展示室で数点絵を見た後、さまざまな材料を使って、各自厚紙から帽子や冠を制作した(内容は8回とも同じ)。

日時:7月10日(土)、7月24日(土)、8月14日(土)、8月28日(土)

各日①10:00-12:00 ②14:00-16:00

参加者:計127名

「色のフシギ」

色をテーマに、ドーナツ状の紙に自由に色つけしてコマに乗せ、回して遊んだ。色の種類、分量、パターンによる、コマを回した際の色の変化を楽しんだ後は、展示室に行き、さまざまな色使いの絵をグループごとに数点観賞した(内容は8回とも同じ)。

日時:2011年1月8日(土)、1月22日(土)、2月12日(土)、2月26日(土)

各日①10:00~12:00 ②14:00~16:00

参加者:計114名



4) 学校関連プログラム

■スクール・ギャラリートーク

当館の常設展示作品について、ボランティア・スタッフを中心となって実施している予約制のプログラム。

2010年度:2,425名(90件)

未就学児童=42名(2件)、小学生=1,297名(32件)、中学生=580名(37件)、高校生以上=506名(19件)

■オリエンテーション

大人数の団体を対象に、講堂で行なう常設展あるいは特別展についての予約制の解説。教育普及室が実施。

2010年度:346名(8件)

小学生=78名(1件)、中学生=190名(4件)、高校生以上=78名(3件)

■職場訪問

おもに、中学生による美術館の仕事に関する訪問インタビュー。教育普及室で対応。

2010年度:79名(17件)

中学生=72名(14件)、高校生以上=7名(3件)

■国立美術館アートカード・セット

独立行政法人国立美術館所蔵作品を使用した鑑賞用教材アートカードの貸し出し。

2010年度:97セット(13件)

小学生=61セット(7件)、中学生=36セット(6件)

■先生のための鑑賞プログラム

特別展ごとに小・中学校、高校の教員を対象に、無料観覧(16:00-20:00)を行なうと同時に、展覧会の趣旨やおもな作品について展覧会担当者が講堂でレクチャー(18:00-18:40)を行なう。

[カボディモンテ美術館展]

日時:7月9日(金)

講師:渡辺晋輔(国立西洋美術館主任研究員)

参加者:41名(レクチャーあり29名、なし12名)

[デューラー展]

日時:10月29日(金)

講師:新藤 淳(国立西洋美術館研究員)

参加者:35名(すべてギャラリートーク)

■夏期教員研修

東京都図画工作研究会・東京国立近代美術館・東京都現代美術館・国立西洋美術館合同教員研修会

日時・場所:8月20日(金) 10:00-17:00 東京国立近代美術館

9月 2日(木) 14:30-17:00 東京国立近代美術館

21日(火) 14:00-17:00 東京国立近代美術館

参加者:約124名(延べ人数)

東京都中学校美術教育研究会・東京国立近代美術館・国立西洋美術館合同研修会

日時・場所:8月23日(月) 10:00-17:00 東京国立近代美術館

参加者:42名

その他に区や市の教員研究会に対して実施した研修

参加者:計77名(3件)

5) ボランティア

ボランティア・スタッフは、ファミリープログラムとスクール・ギャラリートークを中心に活動を行なっている。また、活動に必要な知識や技術を身につけるため、年間を通じて随時研修にも参加している。

■活動内容

①スクール・ギャラリートーク(学校関連プログラム欄参照)

②ファミリープログラム(ファミリープログラム欄参照)

③美術トーク(常設展関連プログラム欄参照)

④建築ツアー(常設展関連プログラム欄参照)

⑤その他

・「クリスマス・プログラム」(常設展関連プログラム欄参照)

■研修と会合

①6月17日(木) どうぶじゅつ「ハッと発見!」トライアル

②8月8日(日) 美術トーク・建築ツアー担当のミーティング

③8月26日(木) 研修:子ども向けトークの振り返り

④9月17日(金) 研修:絵画の技法-絵具練り体験と技法史の流れ

⑤9月18日(土) 同上

⑥11月30日(火) どうぶじゅつ「色のフシギ」トライアル

⑦12月11日(土) 研修:東京国立近代美術館にてトーク見学およびボランティアの交流会

6) インターンシップ

当館では、西洋美術に関心をもつ人材の育成と、当館の活動をより広く理解してもらうことを目的として、大学院生以上を対象としたインターンシップを実施している。当館職員の指導のもと、研修生は所蔵作品の調査、展覧会や教育プログラムの企画補助など、それぞれが希望する専門分野に分かれてさまざまな業務に実際に携わる。

[教育普及室]

インターン:岡澤有希

期間:5月1日-10月31日

指導:寺島洋子

内容:新規びじゅつる制作

[絵画・彫刻・版画素描室]

インターン:山田 拓

期間:10月1日-2011年3月28日

指導:幸福 輝

内容:レンブラント展の準備、カタログ編集業務などの補佐

[情報資料]

インターン:岩崎真実、高品もなみ

期間:5月1日-8月31日

指導:川口雅子

内容:文献資料の整理、書誌に関する知識の習得

7) 他組織との連携

■上野高校「奉仕」課外授業への協力

日時:7月8日(水)、12月10日(金)/13日(月)/17日(金)/18日(土)/19日(日) 合計24時間

内容:「クリスマス・プログラム」の補助作業。

参加者:5名

■東京大学大学院人文社会系研究科文化資源学研究専攻の教育・研究における連携・協力

期間:2010年4月1日-2011年3月31日

内容:文化資源学研究専攻の一層の充実と、当該研究科の学生の資質向上を図り、相互の教育・研究の交流を促進した。

8) 出版物

■**展覧会カタログ**(*展覧会の欄参照)

■**展覧会作品リスト**

展覧会の概要と出品作品リストを含む無料配布の作品リスト

[カポディモンテ美術館展] B4(二つ折り)

[アルブレヒト・デューラー展] B4(二つ折り)

[レンブラント展] B4(二つ折り)

■**ジュニア・パスポート**

展覧会の入場券を兼ねた小・中学生を対象とした展覧会ガイド

[カポディモンテ美術館展] 9.5×76cm(七つ折り)

[アルブレヒト・デューラー展] A4(二つ折り)

[レンブラント展] A3(四つ折り)

■**ゼフェュロス**

当館の展覧会や教育プログラムなどの活動を広報する季刊(年4回)のニュースレター。

2010年度:Nos.43-46 A5(8頁)

(寺島洋子・横山佐紀・藁谷祐子)

スタッフ・リスト

[教育普及室]

寺島洋子、横山佐紀、藁谷祐子、前園茂宏、佐藤厚子(客員研究員)

[ボランティア・スタッフ]

新井智子、安藤まりえ、石川佐知子、磯田暉子、伊藤敬子、井上直子、小川 滋、小竿真紀、栗盛苑子、里 広江、澤野曠一、柴田若菜、白田詠子、鈴木由紀、谷口武教、寺嶋直子、長井靖子、中野恵子、中村宏美、橋本典子、畑中たまき、浜田明美、檜谷錦子、平賀恵美、福良恵子、文屋信男、別所恵代、前田直哉、三好美智子、森保裕恵、山本三津江、横畠ミサコ、吉田文子



1) Programs Related to the Permanent Collection

■**Art Talks**

Art Talks are designed to help adult visitors enjoy our permanent collection. The volunteer staff conducts Art Talks every Sunday and the first and the third Saturday when the museum is open, and they focus on five to seven art works on display.

Total Participants: 642 (54 talks)

■**Architectural Tours**

This program is designed to help adult visitors enjoy the museum buildings.

The volunteer staff conducts Architectural Tours on the second and the fourth Sunday when the museum is open, and they focus on the Main Building and Forecourt Garden, which were designed by the French architect Le Corbusier.

Total Participants: 199 (19 tours)

■**Christmas Programs**

“10-minute Talks - Christmas Edition”

Members of the Volunteer staff presented 10-minute talks on one work in the Permanent Collection Galleries, focusing on works related to Christmas or the life of Christ.

14 December (Tue.) - 17 December (Fri.)

14:00-14:10 14:30-14:40 15:00-15:10

Participation fee: Permanent Collection Galleries ticket

Participants: 167

“Christmas Story”

Participants heard the Christmas story and talks on the paintings related to Christmas in the galleries. They were given Christmas tree-shaped cards at each talk, and they decorated them with Christmas design stamps after the talks.

18-19 December (Sat. & Sun.)

1) 9:45- 2) 10:15- 3) 10:45- 4) 13:45- 5) 14:15- 6) 14:45-

Location: Main Building, First Floor Lobby and Permanent Collection galleries.

Participation fee: Permanent Collection Galleries ticket

Participants: 78

“Christmas Carols”

From carols sung in churches during the Christmas season to popular songs, this a cappella concert featured a range of festive songs.

18-19 December (Sat. & Sun.) 1) 11:40-12:20 2) 15:40-16:20

Location: Main Building, Entrance Lobby

Organizer: Ittetsu Shimizu

Musicians: Manami Itakura (sop.), Haruka Kinouchi (alt.), Yasuaki Ichikawa (ten.), Tomofumi Meguro (b.)

Free of charge

Participants: 440

2) Programs Related to Special Exhibitions

■**Lectures**

All 14:00-15:30, auditorium, free of charge

A series of lectures related to the exhibition “Frank Brangwyn”

17 April (Sat.)

“From Illustrated Books to Murals: Fin de Siecle Aesthetic Living Spaces and Brangwyn”

Joichiro Kawamura (Professor Emeritus, Graduate School of Language and Society, Hitotsubashi University)

Participants: 83

22 May (Sat.)

“Frank Brangwyn: Labour, Masculinity and History Painting”

Tim Barringer (Professor, Yale University)

(In English, with simultaneous interpretation)
Participants: 51

A series of lectures related to the exhibition "Museo di Capodimonte"

24 July (Sat.)
"Painting in Rome and Naples during the Baroque Period"
Shinsuke Watanabe (Curator, NMWA)
Participants: 139

14 August (Sat.)
"An Invitation to Italian Baroque Architecture"
Hiromasa Kanayama (Associate Professor, Keio University)
Participants: 131

A series of lectures related to the exhibition "Dürer"
26 October (Tue.) 13:00-14:30
"The Dürer Collection at the National Gallery of Victoria"
Cathy Leahy (Senior Curator, Prints and Drawings, National Gallery of Victoria)
(In English, with simultaneous interpretation)
Participants: 63

14 November (Sun.)
"Dürer Researcher: Seiro Maekawa"
Kunioki Katsu (Professor Emeritus, Doshisha University)
Participants: 75

28 November (Sun.)
"The Graphic Arts of Dürer: Apocalypse and the Three Greatest Engravings"
Koichi Koshi (Professor Emeritus, Tokyo University of the Arts)
Participants: 126

12 December (Sun.)
"Dürer's Travel Period"
Aika Aoyama (Associate Professor, Dokkyo University)
Participants: 117

9 January (Sun.), 2011
"The Mechanism of Fame in Dürer's Works"
Akira Akiyama (Associate Professor, Tokyo University)
Participants: 117

■Slide Talks & Gallery Talks

All 18:00-18:40, auditorium or galleries, free of charge

Related to the exhibition "Frank Brangwyn"
Slide Talks: Sachiko Oguma (Guest Researcher, NMWA)
9 April (Fri.), 23 April (Fri.), 14 May (Fri.)
Participants: 109

Related to the exhibition "Museo di Capodimonte"
Slide Talks: Kayoko Ichikawa (Graduate student, Keio University)
2 July (Fri.), 23 July (Fri.), 6 August (Fri.), 20 August (Fri.), 10 September (Fri.)
Participants: 390

Related to the exhibition "Dürer"
Gallery Talks: Atsushi Shinfuji (Curator, NMWA) and Naoki Sato (Associate Professor, Tokyo University of the Arts)
5 November (Fri.), 19 November (Fri.), 3 December (Fri.), 17 December (Fri.)
Participants: 130

■Concert

Related to the exhibition "Museo di Capodimonte"
"The Music Coming from the Paintings"
The works displayed in the Capodimonte exhibition were projected on a screen while songs on the same themes as the paintings were

performed. Lectures were also presented regarding the musical taste of Italian noble families, including the Farnese family, during the Renaissance and Baroque periods, along with their cuisine and table manners.

14 July (Wed.) 18:00-20:00
Location: Lobby of the Special Exhibition Gallery (B2F)
Organizer and Lecturer: Keiko Takii (Guest Professor, Tokyo University of the Arts)
Lighting Design: Kaito Office
Musicians: Tadashi Miroku (Countertenor), Silvia Rambaldi (Harpichord)
Collaborated by: Casa de la Guitarra
Tickets: 1,500 yen
Participants: 100

■Program for the Disabled

Special Viewing Session for the exhibition "Museo di Capodimonte"

After a 15-minute general explanation of the works in the Capodimonte exhibition, visitors were allowed to freely enjoy the exhibition.

31 July (Sat.) 18:00-20:00
With Support from: Mitsubishi Corporations, Inc. (with 27 Mitsubishi volunteers)
Participants: 186 (with lecture 112, exhibition viewing only 74)

3) Family Programs

The Family Program is a free program aimed at children ages 6-10 and accompanying adults. Two different programs, "Bijutool" and "Doyo Bijutsu" (Saturday art workshop), were conducted by members of the Education Department staff and Volunteer staff.

■Bijutool

Bijutool is a portable educational kit for families, first-time visitors, and those unfamiliar with art to enjoy paintings and sculptures at the museum. Each Bijutool contains different tools, games, and activities for different artworks. It encourages children and adults to enjoy artworks together.

10 April (Sat.), 24 April (Sat.), 8 May (Sat.), 22 May (Sat.), 11 September (Sat.), 25 September (Sat.), 23 October (Sat.), 13 November (Sat.), 27 November (Sat.)
11:00-17:00

Total borrowers: 442

■Doyo Bijutsu (Saturday art workshop)

This program consists of art appreciation in the Museum Collection Galleries and creative or experimental activities in the workshop room.

"What's on Their Heads?"

This program focused on a variety of headwear worn by people depicted in paintings. After looking at artworks that include people wearing hats, crowns, veils, and hair ornaments, families created their own headwear in cardboard and other materials. (This program was repeated 8 times.)

10 July (Sat.), 24 July (Sat.), 14 August (Sat.), 28 August (Sat.)
1)10:00-12:00 2)14:00-16:00
Participants: 127

"The Mystery of Colors"

Participants explored coloring paper-made tops and enjoyed spinning them to see how different patterns, amounts, and varieties of colors affect their colored tops and trick their eyes. With this experience in mind, the families went to the galleries to look at paintings with different types of colors.

8 January (Sat.), 22 January (Sat.), 12 February (Sat.), 26 February (Sat.)
1)10:00-12:00 2)14:00-16:00
Participants: 114

4) School Programs

■School Gallery Talk

This reservation-only program involved group tours of the Museum Collection Galleries, led primarily by Volunteer staff members.

Participants:

Under age of 6: 42 (2 groups)

Primary School (ages 7 to 12): 1,297 (32 groups)

Junior High School (ages 13 to 15): 580 (37 groups)

Over the age of 16: 506 (19 groups)

Total participants: 2,425 (90 groups)

■School Slide Talk

This reservation-only program involved Education Department staff members presenting lectures explaining the works on display in the Museum Collection Galleries or special exhibitions. These talks were aimed at large-scale audiences and held in the auditorium.

Participants:

Primary School (aged 7 to 12): 78 (1 group)

Junior High School (aged 13 to 15): 190 (4 groups)

Over the age of 16: 78 (3 groups)

Total participants: 346 (8 groups)

■Museum Visits for Extracurricular Activity

These group visits involved middle school and high school students in coordination with their Integrated Courses at school. The Education staff members guided these groups, and provided information regarding a curator's job, art works, and the art museum itself.

Participants:

Junior High School (ages 13 to 15): 72 (14 groups)

Over the age of 16: 7 (3 groups)

Total participants: 79 (17 groups)

■Art Card Set

The Education section loans Art Card Sets to schools for classroom use. Each set includes an instruction booklet and 65 cards with images of art works from the collections of the National Museums of Art.

Borrowers:

Primary School: 7 (61 sets)

Junior High School: 6 (36 sets)

■Teachers' Programs

This program has been designed for elementary, middle school, and high school teachers and other educational staff members. The program includes a brief overview of the exhibition's contents, discussion of a few works on display from 18:00 to 18:40 and free entry to the exhibition from 16:00 to 20:00.

All lectures at auditorium, free of charge

Related to the exhibition "Museo di Capodimonte"

9 July (Fri.)

Shinsuke Watanabe (Curator, NMWA)

Participants: 41 (with lectures 29, exhibition viewing only 12)

Related to the exhibition "Dürer"

29 October (Fri.)

Atsushi Shinfuji (Curator, NMWA)

Participants: 35 (all with gallery talks)

■Teachers' Summer Seminars

20 August (Fri.) 10:00-17:00, 2 September (Thu.) 14:30-17:00 and 21 September (Tue.) 14:00-17:00 at the National Museum of Modern Art, Tokyo

Organized with Tozuken, the National Museum of Modern Art, Tokyo and the Museum of Contemporary Art, Tokyo.



Participants: 124

23 August (Mon.) 10:00-17:00 at the National Museum of Modern Art, Tokyo

Organized with Tochubi and the National Museum of Modern Art, Tokyo

Participants: 42

Other seminars

Participants: 77 (3 groups)

5) Volunteer Activities

The Volunteer staff's activities centered on Family Program and School Gallery Talk events. They also participated in training sessions held throughout the year in order to acquire the knowledge and techniques necessary for their activities.

■Activities

Family Programs [See "3) Family Programs"]

School Gallery Talks [See "4) School Programs"]

Art Talks and Architectural Tours [See "1) Programs Related to the Permanent Collection"]

Other:

- Conducted "10-minute Talks" during the NMWA's Christmas Program Week

- Assisted with facilitating the drop-in Christmas Program

■Training and Meetings

17 June (Thu.) Practice Doyo Bijutsu program "What's on Their Head?"

8 August (Sun.) Volunteer's meeting

26 August (Thu.) Review meeting regarding guided tours for children

17 September (Fri.) Workshop ("Painting Techniques") by Chie Manabe (Painting Conservator)

18 September (Sat.) Repeat of 17 Sept. program

30 November (Tue.) Practice Doyo Bijutsu program "The Mystery of Colors"

11 December (Sat.) Visit to the National Museum of Modern Art, Tokyo to participate in a gallery talk and get acquainted with their Volunteer staff

6) Internships

As part of its mission to develop human resources in areas related to Western art and also as a way to further garner and broaden understanding of the museum's activities, the museum invites the participation of interns at the graduate student level and higher. Under the direction of a staff member, these interns help with surveys of museum art works and assist with the planning of exhibition-related and educational programs, with each intern taking part in hands-on work in their own specific area of specialization.

[Education]

Intern: Yuki Okazawa
Term: 1 May - 31 October
Supervisor: Yoko Terashima
Training Program: Planning and making Bijutool.

[Painting/Sculpture/Drawing]

Intern: Taku Yamada
Term: 1 October - 28 March, 2011
Supervisor: Akira Kofuku
Training Program: Assisted with assembling resource materials related to works in the exhibition "Rembrandt" and its catalogue compilation.

[Research Library]

Interns: Mami Iwasaki, Monami Takashina
Term: 1 May - 31 August
Supervisor: Masako Kawaguchi
Training Program: Assisted with assembling resource materials of the museum and library service.

7) Cooperation with Other Institutions

■Tokyo Metropolitan Ueno High School Volunteer

8 July (Wed.), 10 December (Fri.), 13 December (Mon.), and 17-19 December (Fri. - Sun.)
Helped with the Christmas program
Participants: 5

■Cooperation with the Graduate School of Humanities and Sociology, University of Tokyo

Term: 1 April 2010 - 31 March 2011
This program sought to deepen the understanding of Cultural Materials Research specialists in this program and carry out mutual exchange on research and education.

8) Publications

■Exhibition Brochures

"Museo di Capodimonte"
"Dürer"
"Rembrandt"

■Junior Passports

Exhibition guide for primary school and junior high school students:
"Museo di Capodimonte"
"Dürer"
"Rembrandt"

■Zephyros

NMWA Newsletter, Nos. 43-46

[Staff List]

Education Department:

Yoko Terashima, Saki Yokoyama, Shigehiro Maezono, Yuko Waragai
Atsuko Sato (Guest Researcher)

Volunteer Staff (arranged in Japanese syllabary order):

Tomoko Arai, Marie Ando, Sachiko Ishikawa, Kiiko Isoda, Takako Ito
Naoko Inoue, Shigeru Ogawa, Maki Ozao, Enko Kurimori, Hiroe Sato,
Koichi Sawano, Wakana Shibata, Eiko Shiota, Yuki Suzuki, Takenori
Taniguchi, Naoko Terashima, Yasuko Nagai, Keiko Nakano, Hiromi
Nakamura, Noriko Hashimoto, Tamaki Hatanaka, Akemi Hamada,
Kaneke Hinotani, Megumi Hiraga, Keiko Fukura, Nobuo Bunya, Hisayo
Bessho, Naoya Maeda, Michiko Miyoshi, Hiroe Moriyasu, Mitsue
Yamamoto, Misako Yokohata, Ayako Yoshida

(Yoko Terashima, Saki Yokoyama, Yuko Waragai)